



12/18「県政報告会並びに健康と農政セミナー」を開催

▶庄内ー羽田線1日5往復運航(期間増便)

庄内-羽田線は、3月26日から5月31日までと、10月1日から10月28日までの間に、これまでの1日4往復から5往復に増便されます。増便されるのは羽田発13時10分の便と、庄内発14時55分の便です。**1日5往復の運航は12年ぶりです。**



今回の増便により、便の間隔が均等になることで国内線の乗り継ぎが改善され、ビジネス客・観光客の利用拡大とインバウンド需要の取り込みが期待されます。

▶やまがた健康住宅に住んでみませんか？

最近、電気やガスなどのエネルギーが高騰していますが、断熱性能が低い住宅では、快適な温度を保つために多くのエネルギーを必要とします。

リビングなど普段いる部屋だけを暖房するため、廊下やお風呂、脱衣場などとの温度差が発生し、心筋梗塞などを引き起こす要因になります。

「**やまがた健康住宅**」とは、平成30年度に日本で初めて、県が独自に断熱性能と機密性能の基準を定め、審査等を行い認証している住宅です。(o^ー^o)ニコ



▶山形県が幸福度ランキング「第7位」!!

日本総合研究所が公表した「全国47都道府県幸福度ランキング2022年版」で、2012年からの調査開始から順位を上げ続け、**総合7位**となりました。

※当県は「子育て環境や雇用環境、家族の支え合い等の社会生活の基盤が充実している点」等が評価されました。

明るい未来の創造に向けて

(鶴岡市選挙区) **県政レポート No.16**

山形県議会議員 **高橋 淳** (無所属/県政クラブ)

<高橋淳事務所> 発行日:令和5年3月17日(金)

〒999-7601 鶴岡市藤島字古楯跡 100-1

TEL:0235-26-8731/FAX:0235-26-8732

Mail:takahashi.jun.kouenkai@gmail.com

<県議会/県政クラブ執務室>

TEL:023-630-3211(4階)

<県議会/所属委員>

◎厚生環境常任委員会(委員)、予算特別委員会(委員)

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会(委員)

○デジタル化・脱炭素社会対策特別委員会(委員長)



▶山形県議会2月定例会閉会!!(現年度・新年度)

「ポストコロナ・やまがた創造予算」6,816億円

昨日、山形県議会2月定例会が閉会しました。

令和4年度一般会計補正予算については、政府の補正予算の内示状況や事業費の精査を踏まえた対応、原油価格・物価高騰対策支援や道路除雪費を増額する等の個別課題にも対応し、**総額7,359億500万円**です。



そして、令和5年度当初予算案は、「ポストコロナ・やまがた創造予算」とし、一般会計**6,815億7,300万円**を原案通り可決いたしました(経済対策393億!)。

なお、吉村県政では**過去10年間で過去3番目**に大きな予算規模です。

また、東北6県の予算規模の状況を見ますと、依然として災害復旧費が多い**福島県**が一番大きな予算規模(13,382億円)となっており、続いて、宮城、岩手、青森、山形、秋田の順位です。

※人口1人当たりの予算額の状況では、一番目が福島県(747,474円)、二番目に山形県(654,747円)と続きます。

▶トルコ・シリア大地震!!大使館に人道支援!

山形県災害等支援議員連盟では、昨年のウクライナに続き、今般のトルコとシリアの国境付近で発生した地震災害において、地域のインフラが破壊されて復旧作業等は困難を極めており、今般、議員連盟の了承を得て、**トルコ大使館に400,000円**を人道支援としてお送りいたしました。一日も早く災害復旧工事が進むことを願っています。

▶酒田港の取扱貨物量(前年比△4.4%)

令和4年酒田港の取扱貨物量は 3,090,358 トン(前年比△4.4%)です。

取扱全貨物量の上位5品種を見ると、「窯業品」、「セメント」が増加し、「石炭」、「揮発油及びその他の石油」、「木材チップ及び薪炭」は減少しました。

なお、「**石炭**」が全体の **55.2%** を占め、上位5品種で酒田港全貨物量の 79.5%となっています。

▶鶴岡市加茂地区で計画されている風力発電事業の県の考え方について(Q&A)

鶴岡市加茂地区で計画されている風力発電事業について、鶴岡市長が様々な観点から総合的に判断され、反対表明されたことについては、県側としても地元の意向として尊重する旨の回答です。

県としても、「山形県再生可能エネルギー活用可能性調査報告書(H24.3作成)」において、ラムサール湿地が近傍な地域であり望ましくないと公表しており、地元鶴岡市の理解が得られていない状況の中では、当該事業を進めることは困難であると考えています。

▶連合山形! 全国キャラバン街宣行動!!

連合は、コロナ禍に加え急激な物価高が国民生活にさらなる影響を及ぼしていることに鑑み、社会的機運の醸成をはかる全国的な取り組みとして、「**賃上げ実現・暮らし支援 あしたを変える連合緊急アクション**」を実施いたしました。



▶令和4年度「政策提言書」を知事に手交!!

山形県議会デジタル化・脱炭素社会対策特別委員会(委員長:高橋淳)などによる3特別委員会では、一年間に渡って審議・調査を基にまとめた「政策提言」を、3月15日の本会議終了後、坂本県議会議長から吉村県知事に「**政策提言書**」が手交されました。

また、山形県議会デジタル化・脱炭素社会対策特別委員会では、本委員会の総意として、「**森林環境譲与税の譲与基準の見直し及び林業・木材産業の活性化対策の推進を求める意見書**」を坂本議長に提出いたしました。

本会議で可決され、衆参議院議長、内閣総理大臣などに意見書が提出されます。

▶県議会2月定例会で一般質問!!(2/28)

今定例会において、一般質問を行いました。地元企業や地域の声、現場での意見などを踏まえた質問要旨となっています。下線部分については、3月1日の山形新聞に掲載されています。



- 1.高病原性鳥インフルエンザに係る防疫対策について
- 2.園芸産地の維持発展に向けた支援について
- 3.鶴岡市西目地内で発生した土砂災害の取組みについて
- 4.防災・減災分野における民間企業等との連携について
- 5.日本の道路をきれいに保つ防草機能の考え方について
- 6.食の魅力を活かした観光誘客の拡大について
- 7.東北公益文科大学の公立化に向けた取組みについて
- 8.障がい者スポーツの普及・振興及び競技力向上の取組みについて

▶厚生環境常任委員会(現年度・新年度)

令和4年度(現年度)は、①自然環境整備事業費(公共)の補正について、②旧鶴岡病院公舎跡地(稲生町)の考え方などについて質問いたしました。

また、令和5年度(新年度)については、①人口調査結果報告書を踏まえた鶴岡市の死亡要因の増加について、②水素利用活用推進事業費に関する県内の動向について、③山形県病院事業会計予算の旧鶴岡病院に係る「債務負担行為」などの質問を執行部側に行ったところです。

請願1件の新型コロナワクチンに関するリスク情報の周知については賛成少数で否決。また、「医療機関、介護施設、保育所等の現場で働く全ての労働者の更なる賃金の引き上げを求める意見書」を議員発議で提出することを可決しました。



また、私から本委員会において、「**ALPS 処理水の処分に伴う風評対策の徹底を求める意見書**」を提出したい旨の意見を述べたものの、共産党側1名の反対の理由から意見書発議は棄却となりました。

◆県議会レポートあとがき

昨年末に鶴岡市西目地内で発生した土砂災害におきまして、お亡くなりになられましたお二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

そして、被害にあわれた方々の一日も早い復興を願うところです。

そして、県民の命と暮らしを守るため、更なる「**国土強靭化**」を推進してまいります。